

防水形外装薄塗材E

アレスアクアビルド

系 統 水性反応硬化形単層弾性仕上塗材

適用規格 JIS A 6909 防水形外装薄塗材E 主材
(つや調整を除く)

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) シーラーレスによる工程短縮が可能です。
- 2) 防カビ性・防藻性に優れています。
- 3) 防水性と透湿性に優れています。
- 4) 速乾で耐初期降雨性に優れ、しかも微臭です。
- 5) 三次元構造で形成した塗膜は強靱で、長期の耐候性に優れています。
- 6) 屋内外に適用できる塗料です。

塗装条件

塗装方法	ローラー(1回目) 多孔質 ローラー	ローラー(2回目) 中毛ウール ローラー			
希 積 率	0~2%	10~15%			
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.80~1.00	0.15~0.30			
希 積 剤	上 水				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。
塗装仕様はカタログを参照してください。

塗装間隔

項 目	温 度	23℃	
	標準塗装間隔	最 短	4 時間
		最 長	7 日
使 用 時 限	—		

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	16kg
2 混 合 比	—
3 色	白及び各色 (ただし5分、3分つやは白及び淡彩色のみ)
4 つ や	つや有り、5分つや、3分つや
5 仕 上 ぎ 感	さざ波状
6 塗 料 比 重	1.16(つや有白)
7 溶 剤 比 重	1.00(上 水)
8 加 熱 残 分	54%(白)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	—
11 有 機 則 / 特 化 則	—
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	非危険物
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

JIS A 6909 適用システム

防水形外装薄塗材E	下塗材:エコカチオンシーラー マルチタイルコンクリートプライマー-EPO 主 材:本品
-----------	---

主な適用素材

コンクリート、モルタル

主な適用下塗塗料

浸透形Mシーラー、エコカチオンシーラー、エボMシーラー、アレスホルダーHG

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製(H-2))または5%以下(ケツ科学社製HI-5000シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
 - 2) 塗り替えの場合、旧塗膜の劣化が著しい時は、サンダー・ワイヤブラシなどで、脆弱な塗膜を完全に除去し、高圧水洗を行なったのち1日乾燥後塗付して下さい。
 - 3) 気温5℃以下、湿度85%RH以上、降雨、降雪、強風の予想される場合は、塗装を中止して下さい。
 - 4) 旧塗膜がスタッコのような場合は、各工程の塗料を十分に塗り込んで下さい。
 - 5) また、弾性スタッコへの塗装は避けて下さい。
 - 6) 旧塗膜付着強度が0.5N/mm²(5kgf/cm²)以上であれば、シーラーは不要ですが、風化し、下地が脆弱している場合には吸い込みの著しい下地や、巣穴が目立つ下地は置換発泡が発生することがありますので必ずシーラーを塗装して下さい。
- 新設時および、改修工事でセメント系フィラーで行なった場合、低温・高湿度の場合には、塗料の硬化が遅くなる場合があります。塗料の硬化が遅くなる場合は、乾燥機を使用して下さい。
- ※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。